



Cyber DECT Sub-Chan

～DECTを宝の持ち腐れにしない運用を目指して～

2024年4月18日 18:30～21:00

参加費:500円



当番世話人挨拶 鳥取県立中央病院 上山 忠政

コメンテータ 東京女子医科大学附属足立医療センター 町田 治彦先生

DECTをフル活用している施設 18:30～19:30 座長 坂部 大介

①「当センターがDECTで変わったもの、変わってないもの」

兵庫県立淡路医療センター 高田 尚紀先生

②「DECTをフル活用するための運用の工夫」

広島大学病院 藤岡 知加子先生

③ ほぼ全例がdual energy ～5年超の経験から～

苫小牧市立病院 薮崎 哲史先生

DECTが有用であった症例報告 19:30～20:30 座長 遠藤 和之

①「DECTを用いた化膿性胸鎖関節炎の評価」

函館五稜郭病院 大須田 恒一先生

②「妊婦と胎児に配慮したDouble Low Dose DECT撮影」

山形県立中央病院 荒木 隆博先生

③「後ろ向きのスペクトル解析 偶発的な所見などへの有用性について」

苫小牧市立病院 薮崎 哲史先生

④「PCCTの有用性について」

名古屋市立大学病院 木寺 信夫先生

DECTを使用した臨床例への質問 20:30～20:50 座長 高橋 伸光

①「ヨード画像を用いた肺塞栓評価」 匿名希望

②「電子密度画像はどのように使うのか？」 匿名希望